



理念

- 1、乳幼児期の子どもの最善の利益を守る保育園
- 2、親・地域の多様な子育ての要求を受け止め、
助ける保育園
- 3、すべての子どもたちが健やかに育ち、すべての
ものの生命を大切に、平和な社会をめざす保育園

めざす子ども像

- 1、心身ともに健康な子ども
- 2、自分の要求を持ち、豊かに表現し
実現しようとする子ども
- 3、自分を大切に、仲間を大切にする子ども

保育目標

- 1、子どもの人格を尊重し、子どもの全面発達を保障する
- 2、保護者と子育てを共同する
- 3、保育園の社会的役割を果たす

毎日でかけて行った子どもがいた

毎日でかけて行った子どもがいた。

彼が見た最初のもの、そのものに彼はなった。

その日一日、あるいはその日のひととき、

あるいは何年もずっと長い歲月

それは、彼の一部分となった。

早咲きのライラックが、この子の部分になった。

黄色と白と赤の朝顔が、白と赤のクローバーが、

そして小鳥の歌が、

それから生後三カ月の仔羊と、ピンク色した

豚の仔たちと、小鳥と、仔牛が、

どれもみな彼の一部分となった

父と母は、

その子に、生んだ以上のものを与える

家庭で静かにゆうげのこちそうをならべる母

家庭で使っているもの、

ことば、親しい人々、家具、

望みやよろこび

夕方遠くに見える山の上の村

そのこちらの河、影、色あい、霧… …

これらのものが、

毎日でかけていく、そして今もでかけていき、

これからも毎日毎日でかけていくだろう

その子の部分になった。

ウォルト・ホイットマン

先日、4歳児のHさんが「岡本さんきれーい」と言うので、「そう、嬉しい」と答えるとそばにいた数名の子ども達からも一斉に「岡本さんきれーい」と言われて、「嬉しい」の一言で、子ども達が一層愛らしく思えました。

1/17に烏山保育園、なごみ保育園、本園の5歳児がいっしょに、烏山北小学校の5年生と交流する機会がありました。学校へ向かう道中、信号待ちの所で担任が子ども達に「青になったことを自分の目で確かめて渡ろうね」と伝えていました。子ども達は青になってから自ら確かめて渡っていました。学校では室内履きに履き替える際、立ったまま履きかえるので、その経験と和式トイレでの経験もしました。女兒は和式トイレを嫌がる子もいたので、ご家庭でも公共トイレ等を使って練習する機会があればいいかと思いました。5年生との交流では、全員が体育館に集合し、園児2.3人と5年生数名が1グループになり、5年生が考えたあそびを一緒にするという内容でした。最後集合の際に感想を聞かれた時は、どの子も「楽しかった、おもしろかった」と発言していました。

2/6には給田小学校の学校公開へ5歳児が見学に行く予定です。職員は卒園児を見る機会にもなります。5歳児が学校入学へむけ、スムーズに慣れていくことを願って行っています。

2月の予定

2月	3日(金)	節分、豆まき	はと組懇談会
	7日、8日	新入園児面接	
	9日(木)	健康診断	(新入園児健診も)
	10日(金)	ひよこ組懇談会	
	16日(木)	身体測定	
	17日(金)	あひる組懇談会	
	23日(木)	健康診断	5歳児懇談会
	24日(金)	3, 4歳児懇談会	



お知らせ

* 暗証番号変更のお知らせ

2月6日(月)の午後から変更します。新しい番号は、職員にお尋ねください。